



## NPO 法人ふくいこどもホスピス設立記念シンポジウム 開催報告

### 代表挨拶

このたび、NPO 法人ふくいこどもホスピス設立記念シンポジウムを無事に開催することができました。

今回のシンポジウムを通じ、地域全体で重い病気や障がいのある子どもたちとご家族を支えるための第一歩を共に踏み出せたことを大変嬉しく思います。

また、開催にあたりご協力をいただいた大勢の皆さま、そしてご参加いただいたすべての方々に、心より感謝申し上げます。関心を寄せてくださる方、そして一緒に考え行動して下さっている方々のあたたかいご支援・ご協力により活動を進めることができています。

今後、認定 NPO 法人化、そして施設の開設という目標に向け、さらにご支援の輪を広げていきたいと考えております。子どもたちとご家族の笑顔をこの地域にもっと増やしていきたいよう、引き続きご支援よろしく願いいたします。

2025 年 1 月

NPO 法人ふくいこどもホスピス  
代表理事 石田 千尋

### 1. シンポジウムの概要

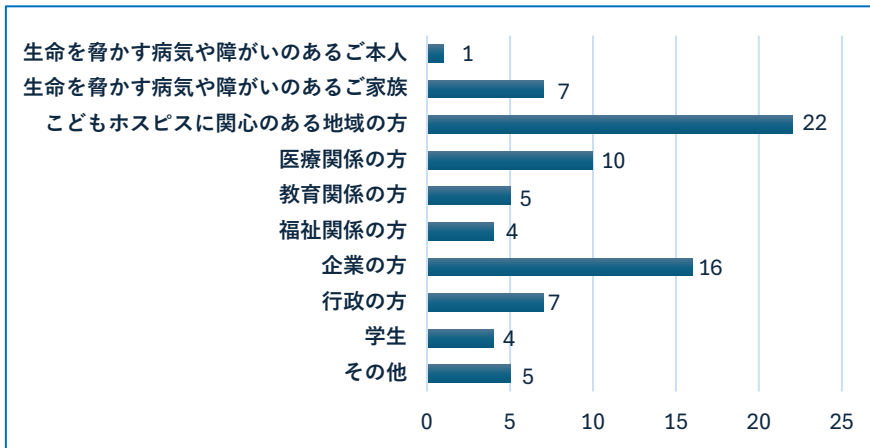
テーマ	「きょうも一日楽しかったね」を日常に ～地域と共に考えるふくいこどもホスピスのかたち～
実施の目的	地域社会と共に、重い病気や障がいをもつ子どもとその家族への支援の理解を深め、今後の「ふくいこどもホスピス」のあり方を考える。
講演内容	・地域における小児緩和ケアを考える～うみとそらのおうちの取り組み～ (認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト 田川 尚登) ・ふくいこどもホスピスの活動内容紹介と先進地視察報告 (NPO 法人ふくいこどもホスピス 竹内 智子) ・小児緩和ケアに関する福井の現状と課題 (福井大学医学部 小児科 鈴木 孝二) ・「きょうも一日楽しかったね」を日常に (NPO 法人ふくいこどもホスピス 石田 千尋)
対象	生命を脅かす病気や障がいのあるお子さん・きょうだい・ご家族、一般の方、学生、医療・教育・福祉・行政関係者など
日時	2024 年 11 月 16 日 (土) 13:30～16:45
場所	福井県織協ビル
運営	共催：福井ライオンズクラブ 後援：福井県、福井市 助成：ふくい市民活動基金
参加料	無料

## 2. 参加者アンケート結果 (回答者数 81名)

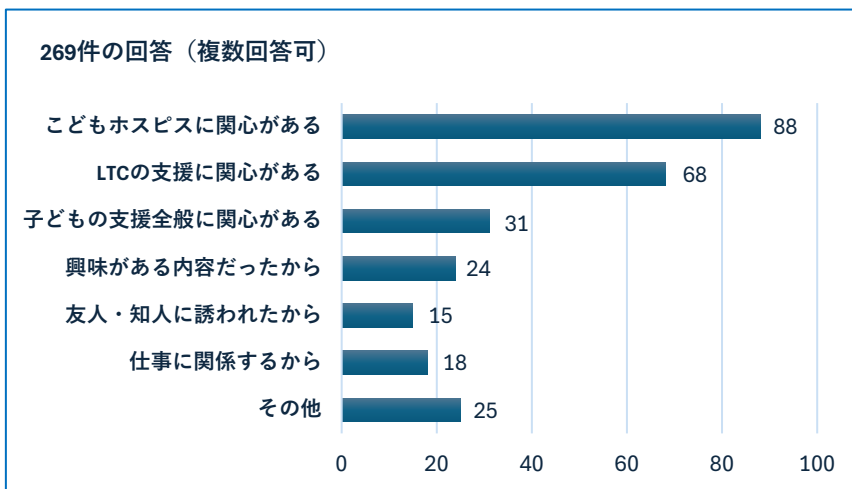
### 1) 参加者数

現地参加者数：109名 Web参加者数：25名 アーカイブ視聴回数：135回

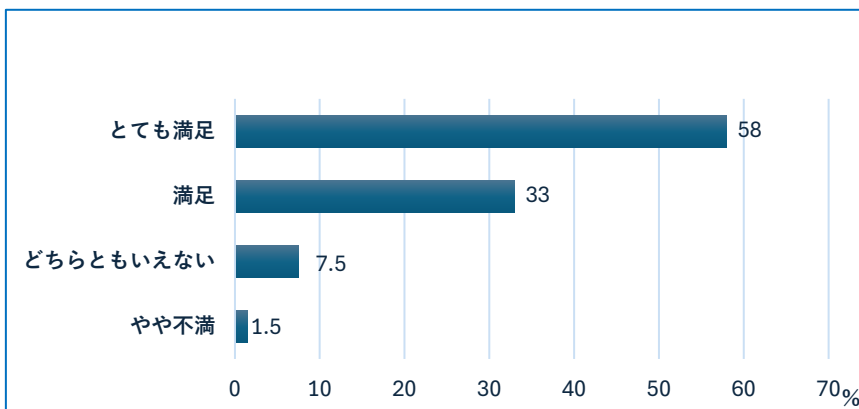
#### 【お立場】



### 2) シンポジウムに参加された理由



### 3) シンポジウムに対する満足度



#### 4) 感想 (自由記載より抜粋)

- ・実際にこどもホスピスについて、どのくらいあるのか、ドイツのことやどのように機能しているのかを知ることができて良かった。また、ふくいこどもホスピスの活動の状況や、皆さんの優しく強い思いを知ることができ良かった。
- ・自分の子どもの闘病生活の時にも、自分の地域や病院にこのような支援があったらな、と思いました。支援団体、病院、地域とうまく連携し、患者さんやご家族に知ってもらえるとよいと思います。
- ・知らないことを知る機会を作っていただき、勉強になりました。こどもホスピスができることに協力したいと思いました。
- ・とても心に残る、学び深い内容でした。小児緩和ケアの現状と課題について学べたことも良い機会になり、改めて子どもを取り巻く様々な社会資源がお互いに連携して、子どもだけではなく家族も支えていく事の大切さを感じました。今回、アーカイブ視聴の機会をくださり、本当にありがとうございました。
- ・勉強になった。この機会に支援者を増やす活動も大切だと思いました。
- ・こどもホスピスを作ろうとしている活動があることは知っていたが、これまでの道のりや課題等については何も知らない状態だったため、活動内容がよくわかった。学生が今後どのような形で支援に参加できるか考えたい。
- ・今からの情報発進が大切という事がよく分かりました。支援の形は様々かと思いますが、どのような支援の方法があるのかを発進して貰いたい。

### 3. 今後の取り組み

NPO 法人ふくいこどもホスピスは、これまでの活動を引き続き継続しながら、さらなる発展を目指します。まず、地域住民や学校などに向けた講演会やイベントを通じて、ホスピスの活動を伝える啓発活動を進めていきます。また、行政、県内の病院や福祉施設、教育機関などと連携し、支援ネットワークを構築しながら、子どもたちやご家族の声に耳を傾け、具体的なニーズを把握します。その上で、支援内容をニーズに沿った形に整え、より多くの方々に寄り添える活動を展開していきたいと考えています。さらに、公式ホームページやSNS、ニュースレターでの情報発信を充実させるとともに、施設開設および継続的な運営に向けた資金基盤の強化を図ります。

「きょうも一日楽しかったね」と心から思える日々を子どもたちとご家族に届けるため、地域全体で支える環境作りに取り組みます。